

妙義ふれあいプラザ 妙義温泉 もみじの湯

Myougi Fureai Plaza Myougi Onsen Momijinoyu
(群馬県富岡市)



2月14日のバレンタインデーに通勤途上で足に怪我をしてしまったため、しばらくスキーができなかった。本日は久しぶりのスキーである。例年参加している某スキーショップの試乗会だ。場所は軽井沢スノーパーク。めぼしい板を片っ端から試していったが、10本借り終わった頃、雪質がかなり悪化し、体力も限界になった。怪我をしている足は問題なかったが、60%くらいの脚力しか発揮できなかった。それでも気に入った板が2種類ほど見つかったのは収穫である。あとは温泉に直行だ。

軽井沢の付近には温泉が多い。しかし、さすがは軽井沢だけあって、入浴料もそれなりである。そこで、今回は軽井沢から比較的近く、東京への帰路にある温泉ということで、もみじの湯を紹介する。もみじの湯は松井田妙義インターからすぐ近くだ。

もみじの湯は妙義山の麓の高台にある。近くには妙義神社もあり、どことなく厳かな雰囲気だ。建物の中に入ると下駄箱があり、下駄箱の鍵をフロントに預け、入浴料を払うと、レシートと預かり証が渡される。退場時に下駄箱の鍵を受け取る際に必要なので、失わないようにしよう。

脱衣室にはロッカーが96個もある(100円硬貨返却式)。かなり大きいキャパシティだ。洗面台は4個あり、ドライヤーも具備されている。

中に入ると右手に洗い場、左手に浴槽とサウナがある。洗い場は10か所と少ない。シャンプーとボディソープは具備されている。

浴槽は2つ。ともに湯温 42℃を示しており、適温だ。片方は定員 8 人くらい、もう片方は定員 20 人くらいだ。水風呂は定員 2 人で水温 17℃。それほど冷たくはない。サウナは定員 7 人、室内温度 96℃。上級者向き的高温サウナだ。

露天風呂は眺めが良い。眼下に富岡市の街が見える。石貼りで定員は 20 人くらいと大きく、湯温は適温。これなら、景色を眺めながら長湯ができる。一方、女湯は建物の反対側に露天風呂があるようで、妙義山の威容を眺めることができたという。それぞれにこの場所のアドバンテージを最大限に生かした露天風呂の配置だ。

入浴後は無料の休憩室へ。畳敷きで、座卓、座布団がある。ソフトクリームは 280 円、中ジョッキは 550 円。入浴後の至福の時を楽しもう。

ちなみに、もみじの湯はナトリウム-塩化物・炭酸水素塩冷鉱泉（高張性弱アルカリ性冷鉱泉）で、神経痛、筋肉痛、関節痛、五十肩、運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、くじき、慢性消化器病、痔疾、冷え性、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、やけど、慢性婦人病、慢性皮膚病、虚弱児童に効くという。

神が宿る妙義山。その麓にあるもみじの湯。そして富岡と言えば世界遺産の製糸場。この地には、いろいろとお宝があるようだ。

DATA

名称	妙義ふれあいプラザ 妙義温泉 もみじの湯
所在地	群馬県富岡市妙義町妙義 1-1
電話	0274-60-7600
営業時間	10:00~20:00 (3月~11月)、10:00~19:00 (12月~2月) 最終受付は営業終了の 30 分前
定休日	月曜日 (祝日の場合は翌日休)、年末
入浴料	大人 510 円、70 歳以上 300 円、小学生 300 円、未就学児無料、障害者 300 円 (上記いずれも 3 時間まで)
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2018 年 3 月 24 日 (土)
取材	銭湯愛好会東京支部